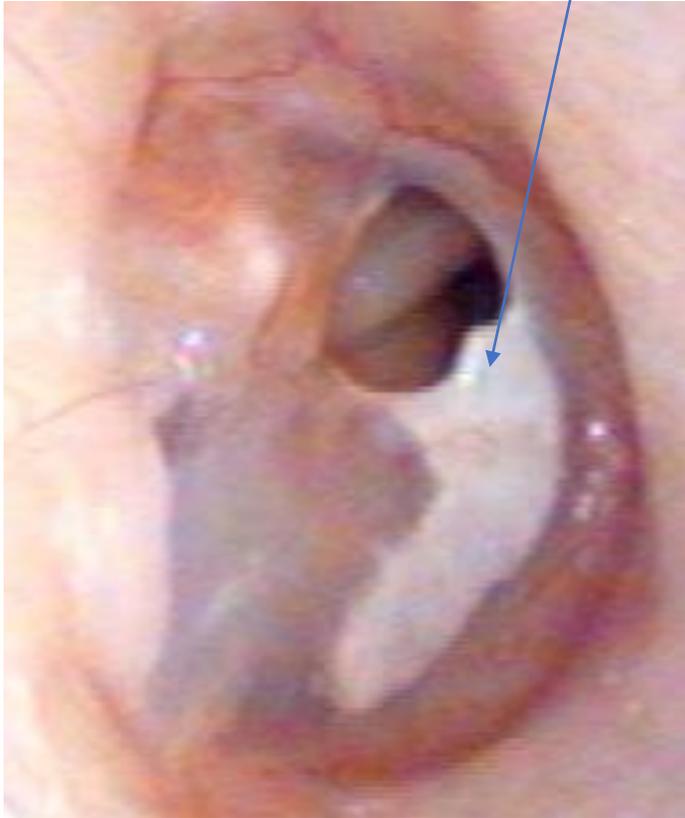
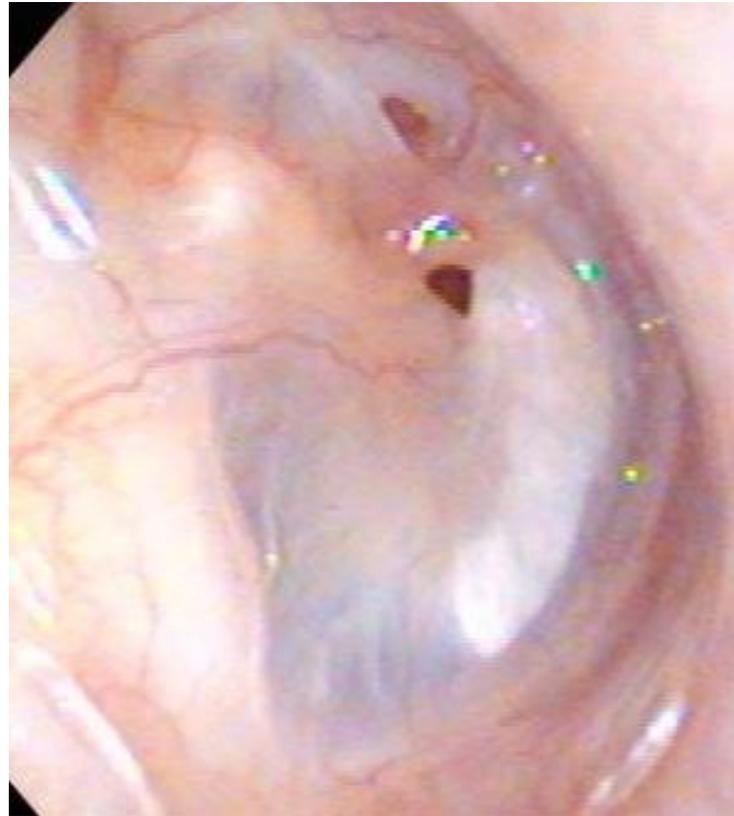


21. 女性 15歳

鼓膜石灰化



再生前

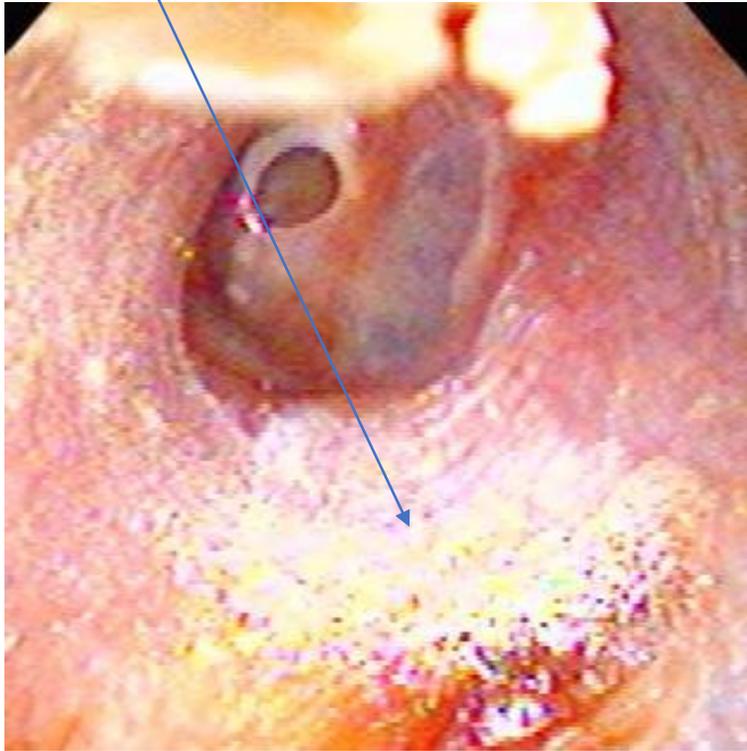


再生術後27日目

その後大学病院にて全身麻酔での手術を受けられました。

22. 男性 13歳

白い点状物は真菌（カビ）です。



再生前

真菌を減らしてから手術。



再生前



術後120日目の鼓膜所見～穿孔縁の石灰化をすべて取り除くことが、閉鎖率を向上させる上でとても大切です。

23. 女性 63歳



再生前

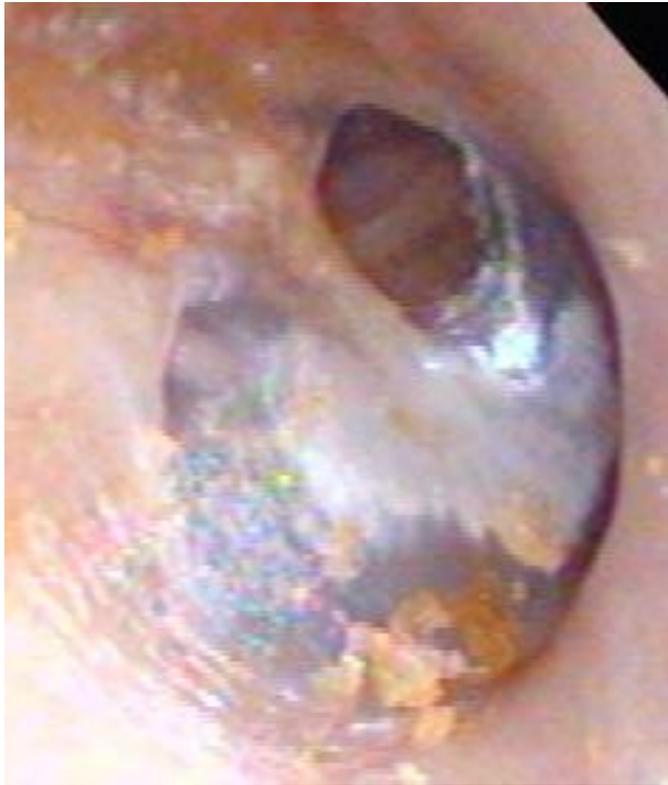


再生術後16日目～滲出性中耳炎発症



52日後の鼓膜所見

24. 女性 14歳



再生前



術中所見～穿孔縁を可及的にtrimming。



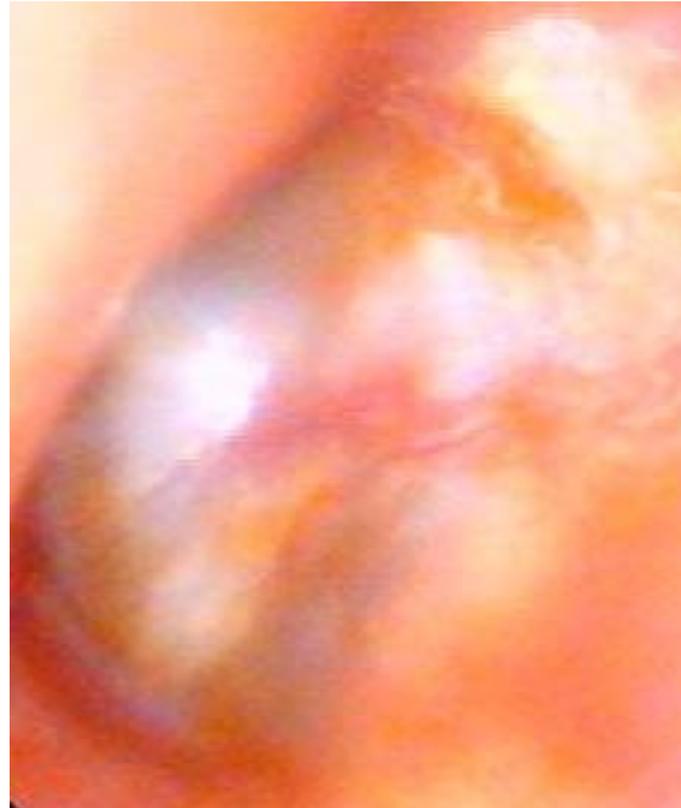
約2年後の鼓膜所見～再手術は学業との兼ね合いで検討中。

25. 男性 13歳

耳漏が続いていました。



再生前：耳漏が続き手術を決意。



術後1ヵ月の鼓膜所見

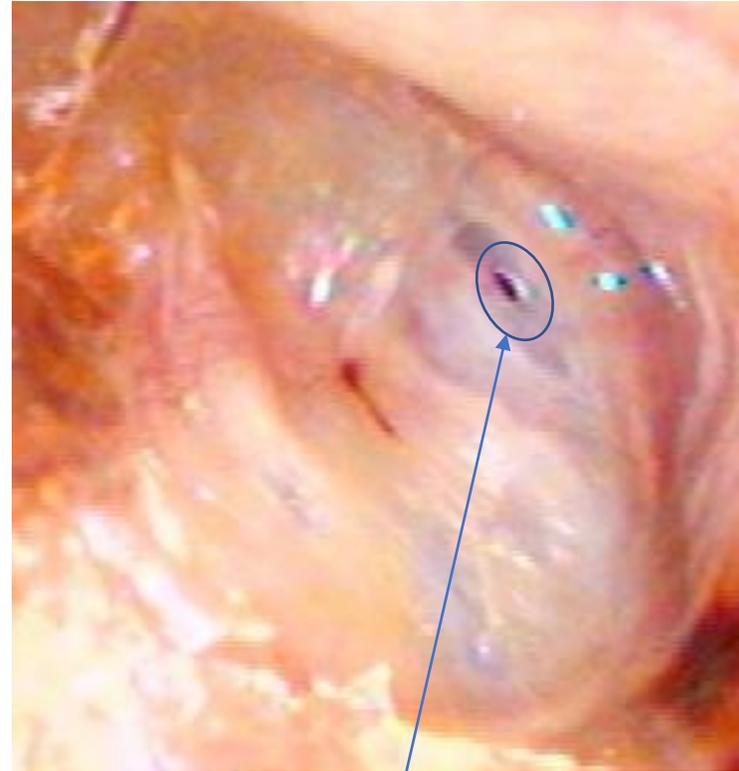


約5ヵ月後の鼓膜所見

26. 男性 75歳

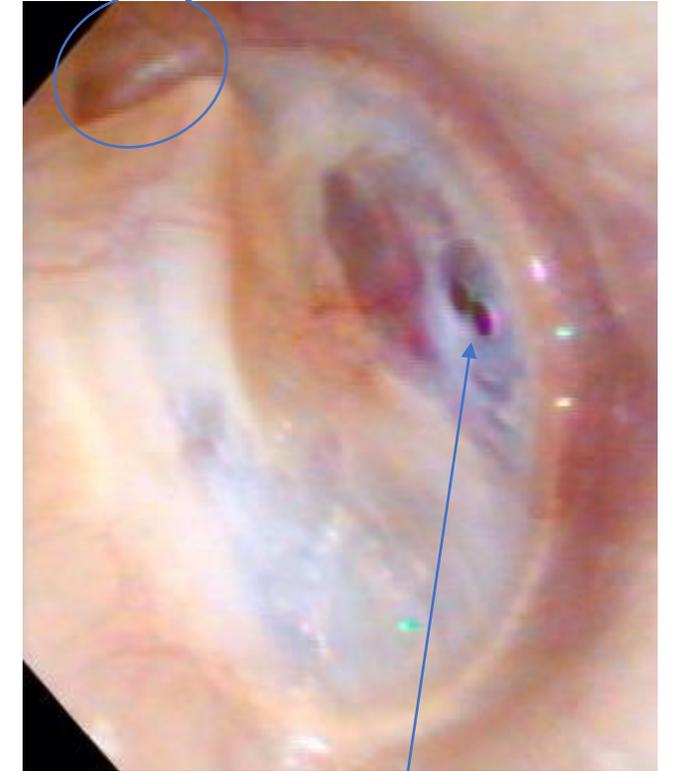


再生前



再生術後43日目～pin holeが開いた。

鼓膜チューブ留置後の穿孔～上鼓室陥凹を認め耳管機能不全があります。



約1年後の鼓膜所見～pin holeが2つ残った：耳管機能が悪く、このpin holeはむしろ必要。反対側(左)は完全に閉鎖したのち鼓膜チューブ再留置が必要でした。

27. 女性 73歳



再生前



術後47日目：鼓膜は閉鎖しましたが、直後より滲出性中耳炎を発症しています。鼓膜が混濁して見えるのは鼓膜の中に液体が貯留しているためです。



術後89日目：滲出性中耳炎が続き、鼓膜が陥没してきました。元々鼓膜チューブ留置で開いた穿孔が残り、耳漏を繰り返していたため再生術を行っています。このため鼓膜チューブの再留置はご本人も望んでおられません。



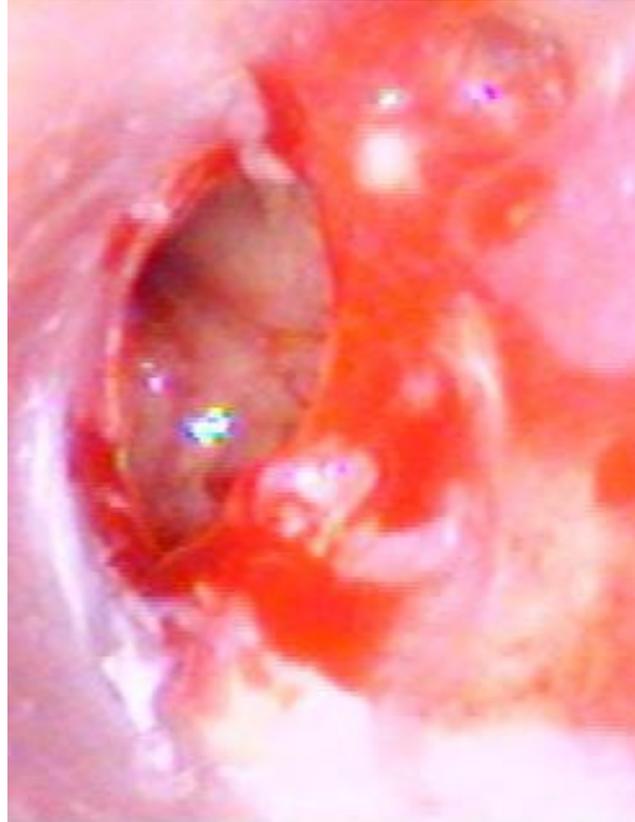
この部分が陥没しています。

再生術後1年7ヵ月目～滲出液は貯まらないようになったが陥没が残り、定期観察を続けています。ご自分でも耳抜きがお上手になりました。

28. 女性 56歳



再生前：耳漏を繰り返すようになり手術を決意。



術中鼓膜所見

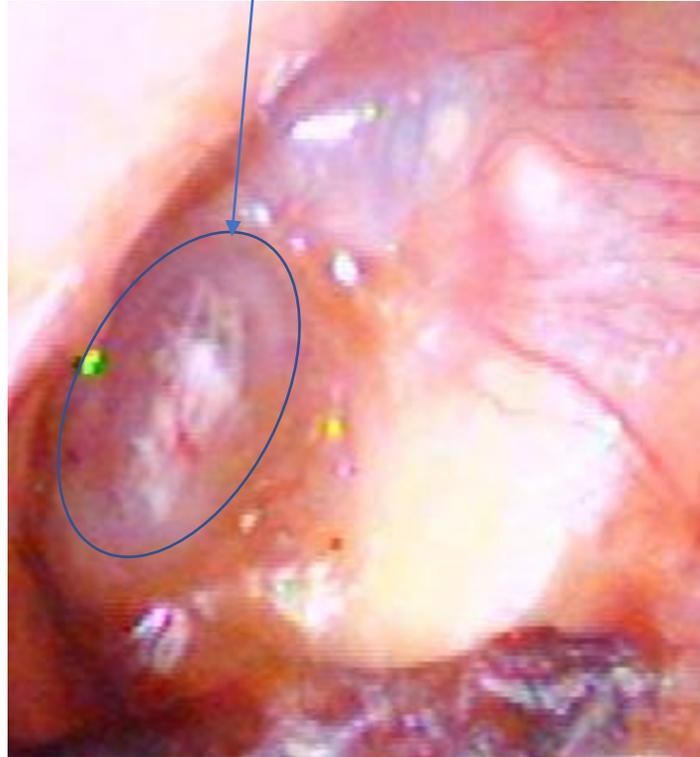


約3ヵ月後の鼓膜所見～陥没が残っています。今も鼓室内の気圧を測りながら耳抜き、できないときは耳管通気を続けています。

29. 男性 15歳



再生前：耳漏が続き手術を決意。



再生術後14日目



再生術後68日目

30. 男性 75歳



再生前：数十年来耳漏が続き来院。



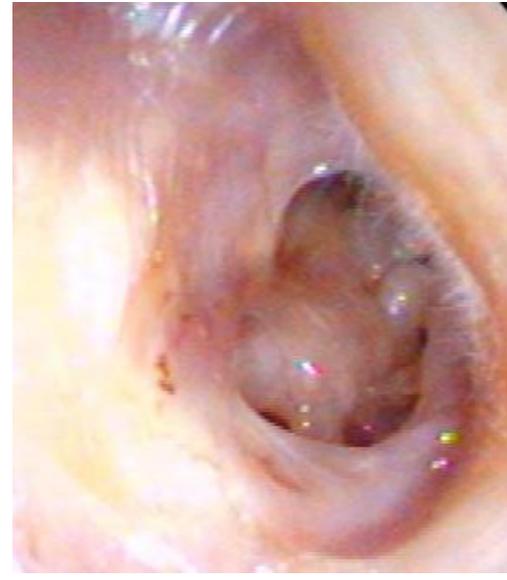
術中所見：1回目



術後16日目



術後21日目：ゼラチンスポンジが流出。



4回の再生術後：再生はかなわず、大学病院にて鼓室形成術を選択。鼓膜の炎症は軽減しており前壁にわずかに真菌の繁殖を認めます。回数に4回の制限がなければ、再生できた可能性が高いと考えています。